世界に誇る地下鉄

組合長　歐亞旅行記 (23)

私たちがモスクワを訪問してまづ最初に案内されたのは世界一と云われるモスクワの地下鉄であつた。

この地下鉄は地下六十七米のところにあつて、エスカレーターで昇降するようになつている。これは一九三一年に計画され第一幹線が三二年ー三五年の間に完成、四三年ー四四年にかけても一つの線路がつくられ、更に四五年には環状線が出来上つたということである。

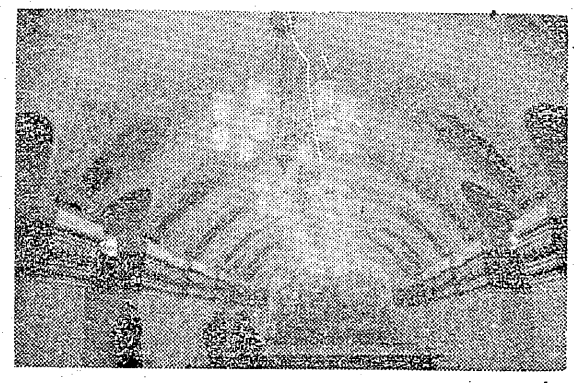
現在も尚拡張中であつてそれが出来上ると駅の数が百四十二延キロ数二百キロ（五十里）に及ぶそうである。

この地下鉄の利用者は、一日約二百五十万人位で、恐らく世界一だと云われるだけあつて非常に立派なものである。この地下鉄の駅ホームは全部大理石でつくられている。走つている電車も実にきれいで六輌連結であるが、この地下鉄の百四十二に亘る駅は全部、それ〴〵異つていてその構造も違い又内部の装飾が全部違つている。

ナポレオンの戦争当時の内容を形どつた駅とか、或いはウクライナのコルホースを形どつたもの、十月革命を形どつたもの等、いろ〳〵なものや、シャンデリヤ或いは大理石に刻まれた彫刻、壁画など全部それ〴〵違つていて、いずれの駅も素晴しい装飾であつて。又この地下鉄は線路が交叉している所がないのが、特徴である。

交叉しなければならないところは、それより更に十米下つたところに駅がつくられている、線路と線路との交叉はしないということになつている。

このようにしてモスクワの交通は地下鉄でその大半を消化している。勿論、地上には電車はなく、バスが走つているだけであるが、この地下鉄は過去に於て恐らく将来に於てもそうであつたろうと思われることは、防空壕の役割を果したのではなかろうかと、われ〳〵は想像した。



（寫真）シャンデリヤの輝く眩しいばかりの地下鉄の驛

説明によると、午前二時ー四時までの二時間を清掃時間として、清掃を行い撒水車で水を撒くということである。

この地下鉄の電車に乗つて見たが、電車の中には婦人、子供のかける場所が特に指定されている。日本でも東京の省線電車には婦人、子供の専用車があるが、殆どがあのようになつていた。この電車賃は日本の地下鉄の料金よりずつと安く、特に勞働者の通勤バスは、特別料金でわれ〳〵の驚くような安い料金であるようである。

この地下鉄は何といつても世界一と云われるだけの値打ちは十分にあるとわれ〳〵は感じたやはりこれも資本主義の国ではちよつと出来ないものであろう社会主義の国になればこそはじめてこのような偉大な大事業が完成されるのではなかろうかという感をわれ〳〵は深くした。

☆　☆

あとで説明するが、クレムリン宮の中にある博物館や、レーニングラード博物館の中にある。貴重な文化財なども恐らく戦争当時はこの地下鉄に避難させられていたであろう。

地下鉄の外観は壮麗であるばかりでなく、よく清掃が行き届き塵一つないという清潔さであつた。

☆　☆

珪肺法ついに成立

坐り込み隊議員懇談会で感激の涙

院内外で言語に絶する努力

珪肺及び外傷性脊髄障害に関する特別保護法案を審議中の参院社会労働委員会では、七月二十六日午後四時十分、全会一致をもつて衆院送付案通り可決した。本案は翌二十七日参院本会議を通過、同日施行となつたが、昭和二十八年の第十六会国会に社会党の議員立法として提案以来、ここに二年有余、各議員の珪肺病の不理解や保守党の感情的な妨害等もあつて難度か廃案の浮き目に合いながらも、院内外の言語に絶する根強い、しかも熱烈な努力によつて遂に大成果を収めたのであつた。それだけに本案通過のよろこびは又格別のものが伺われる。

去る七月一日衆院を通過して参議院に送付されるや、自由党議員の骨抜き修正案が出され、審議は全く微妙な雰囲気の中に遅々として進まなかつた。社会党議員は涙ぐみながら、あくまで修正案反対を主張して最後工作に精魂を傾け、各個撃破の陳情は連日に亘つて続けられた。

二十六日遂に珪肺法が参院社会労働委員会を通過した時、傍聴者と阿具根参議との間には一時間余にわたる感激の握手は次から次へと続けられ、降涙する仲間さえあつた。

珪肺を取り上げたのは今から六年前、三鉱組合長として国会に陳情したときに始まる。当時珪肺病を知つている議員はなく、いろ〳〵と珪肺病の実体を説明して廻つた。昭和二十八年第十六国会に議員立法として提案以来二年半、しかも途中第十九国会において廃案の危機に瀕した時は組合共々、全議員に必死の説明をしてからうじてまぬがれ当時の小坂労相をして次国会に政府提案の約束を勝ち取つた。

自由党内閣倒れ、民主党内閣による第二十一国会では「珪肺法案」としての整備に取りかゝり今次第二十二国会に政府提案として上提されたのであつた。その間二年有余参議院議員立法として衆院先議、二十日足らずで一部修正と共に衆院社会労働委で全会一致可決した。この法案は過重直後、坐り込み隊と共にこの感激はワンステップだ。これを足がかりにして次々に闘いを積み上げ完全な「珪肺対策」を約して一応感激の中に闘いのホコを収めた。

☆　☆

又坐り込み隊の小西団長（造船労組）は頭に白髪をのせた五十余才の老躯をおして一週間の坐り込みから、更に佐野博士の健康診断を受け益々士気を上げ、ハンストに突入寸前、全会一致委員会通過を見たのであつた。やがて坐り込み隊と革新議員団との懇談会の席上坐り込み婆の小西団長は阿具根参議の胸を掴り、ただ「よかつたよかつた」と号泣きに感激の涙を流し続けた。

この珪肺法の当面の責任者である阿具根参議は次の如く語つた。

☆　☆

友情のキャンプ

博多灣で若人の祭典

例年の県婦人会議行事である平和キャンプが、今年は世界青年婦人学生友好祭と時を同じくして七月三十日博多湾の北、玄海灘に面する奈多の浜辺で行われた。はるかに志賀島へ続く海の中道の

始めて坑内着

外来主婦が坑内見学

宮浦支部婦宣部では去る二十八日から八日まで、外来主婦会の坑内見学を実施しているが毎日午前九時集合、九時半入坑し地下約千米の坑底にキャップランプ、坑内着も初めて着用する身に物々しく不安と興味を交錯させながら始めて見る坑内に驚きの目を見張つていた。

十一時十五分昇坑、坑外施設として選炭場などを見学、夫の働く職場を見ることによつて少しでも夫の仕事を理解しようと婦宣部の仕事を理解しようと婦宣部のこの日ばかりは熱心に婦宣部の説明に耳を傾けて勉強した。

とくに二日、この日の見学に当つていた上宮町地域分会の人々三十数名に御願いして昇坑後の寸暇をお願いして組合二階で婦宣部を囲み懇談会を持ち、始めて見学した坑内の模様や感想を聞き懇談した

☆　☆

社宅はほゝえむ

銀水主婦會全員加入

三作関係の社宅主婦会は、渡瀬のほゝえむ!! 婦人会員宅の犬と、濃施、岩津社宅について、銀水社宅未加入婦人の人達が今回全員三池炭鉱主婦会に加入された。この度の全員加入については当地の地域分会と、主婦会の人達が社宅の明朗の為一生懸命努力されたのでその甲斐あつて今迄の未加入婦人の人達も「自分達も労働者の妻であつて色々な点で皆さん達と一緒にやつてゆかなかつたのは申し訳ありません。今後は主婦会員となり皆さん達以上に頑張ります」と各個人々々のかたい決意を主婦会の人達に述べられました。社宅は今度入会された婦人会員宅の犬と、仲良く走つて行きます。そして遠くの方で二匹の犬が又叫びましたワンワン『社宅はほゝえむ』……と……暑夏のすみきつた青空の果てにこだまする様に……。

西山支部長談

炭婦協の組織分裂以来二年二ケ月の間夢寐にも忘れることの出来なかつた統一達成の実現を見まして肩の重荷が一度におりてホツトした気持です。こんなに嬉しいことはときいません。これで銀水分会も結成当時の姿に返ることが出来ました。銀水園に擬襲していられる銀水炭婦協の生みの親である元北原支部長さんにも早速朗報をお伝えしたいと思つています。

（銀水発）

☆　☆

大砂子供會が坑外見學

宮浦大砂子供会ではお父さんや兄さんたちがこの暑いのに職場ではどんなに苦労して作業をしていられるかを実際に目で見て三番方のお父さんや兄さんが、家でやすんでいられるときはあまりやかましくしないでぐつすりやすんでもらい、怪我をなくしてもらおうということで、夏休みを利用して二十五日より三日間三班にわかれて坑口坑外施設の見学を行つた。

女生徒Aさんは

始めて宮浦鉱を見ました、あゆんでさえあせがでるのに坑内の人や坑外の火のもえているまえで、しごとをしているおちさんたちはどんなにきついことでしよう。わたしたちがたのしく学校にいかれるのも、みんなお父さんたちがいつしようけんめいはたらいてくださるからです。これからあそぶときは三番方でねている人たちのことを考えてあまりそうどうしないようにします。今日の見学はためになつたとおもいます。

と素直な感見を述べていたが、始めて見る炭坑施設に驚異の眼をみはつて見学し、社会学の勉強になり大きな収穫をおさめた。

人命救助

七月二十七日午后六時三十分頃暁町河野大和さんが同町北側ロータリーを通り合せた際、貯水溜フチで遊んでいた三川支部小森鑑一氏長女眞弓ちゃん（五才）が誤つて転落、溺れかゝつていたのを急いで飛び込んで引揚げた。幸い水を少し呑んだ位で救かつたので眞弓ちゃんの両親も大変感謝していた

（勝町発）

宮浦輝く優勝

全國炭鉱野球豫選

第九回全国炭鉱野球予選は七月十四日から十六日まで福岡市平和台球場で行われ三池から出場した宮浦チームは一回戦に大峰炭鉱、二回戦はナマズ田炭鉱を打破り優勝戦へと進出、強豪高松炭鉱を四対〇のスコアーで堂々と押え輝く優勝の栄を掴り万丈の気を吐いた

一回　宮浦2A…1大峰
二回　宮浦4　…3ナマズ田
優勝　宮浦4…0高松

初の地域對抗ソフトボール

銀水社宅Bに凱歌

三作支部では組合員の融和と団結強化の為、各地域分会対抗のソフトボール試合を去る七月廿日より約一週間、毎日三作グラウンドで終業後開タク〳〵の熱戦を展開した。チームの編成は、三作支部三十七の全地域分会を二十八チームに区分して試合を行い、それぞれ団結の力を発揮し戦いが進められ息づまる熱戦もあれば、30対3のスコアーでまつたく一方的に相手チームをねじまくつた強チームも出現する次第で、最後の最後迄優勝何処？で興味を湧かせたが、結局銀水社宅の青年チーム（B）が本大会初の優勝を飾げた。

優勝順位は左の通り

優勝　銀水社宅Bチーム
二位　銀水桜区地域分会チーム
三位　銀水社宅Aチーム
四位　白川桜区地域分会チーム

食事の準備も和やかな炊さん風景

「歌う会」が楽しい合唱を出演して満場の拍手とアンコールに応える盛況であつた。あとから〳〵続く出演申込みに社会党青年部が出演する頃は曲目数を制限する様になり、最後に原爆を許すまじ、若者よ、民族独立行動隊、平和を守れ等々全員合唱の後　平和と友情の拍手によつてワルシヤワと世界と日本を結び、午後十時に一応散会となつた。

その後映画「平和と友情」が上映されたが、大牟田は自由行動に移り、夜の玄海灘に泳ぐもの、討論を始めるグループ、五人、十人と楽しく月明りの松原に友情の輪いが続げられる。女性の多い本所ではスクエアダンスが始まつたが皆面白くて止められない様だ。とうとう隣の九大に先生を依頼して新しいレコードでフオークダンスが始まつた。それでまた九大の女性も加わり益々人数が増えてダンス合い、青春の情熱を燃やし、歌を踊りを楽しみ合つたが、国鉄の組合旗を先頭に蛇行入場した列の最後尻に赤いランタンをぶら下げていたのには全員爆笑。三鉱を主体として　東圧、三染、自労、その他を含めた大牟田は我等の仲間を作る盛況であつた。あとから〳〵続く若者達の情熱も午前二時、キャンプファイヤーの炎の消えると共に次第に静まり、玄海の波音と松風が想い出した様に鳴り始めた。どこからか若者達の歌声がまだ力強く聞えて来る。

翌日午前十時から本部前で平和と友情の輪い及び婦人、学生、労働者、周村の報告と意見発表があり平和を守り世界中の人々と友情の輪いを固める宣言を採択して正午閉会、最後の昼食はあるだけのごちそうを並べてふんだんに女性の厚意を受け、全員でテントの撤収を行い元気一ぱいオンソンを吸つて帰路に就く。来年はもつと盛大に平和と友情を発展させようと心に念じつつ。

☆　☆

はいよ〳〵意テンポになるが、みんな楽しく上手になり夜の更けるのも一こう苦にならぬらしい。